

# 全を確保せよ!



## ■熊野町内における防犯取り組み■

平成17年11月22日、隣町である矢野において小学1年生の女兒が殺害されると言う痛ましい事件が発生した。そしてまた、12月に入ってから小学生が被害者となる事件が全国で相次いで起こってしまった。こうした事件の多くは登下校の途中の、人目につかない路地での犯行だった。昔からの街並みが残り、細い路地なども依然として多くある熊野町内においても、今回の矢野で起こった事件は決して他人事ではない。そこで今回、改めて熊野町の防犯対策の現状を確認した。

### ■各学校の対応■

- ・児童生徒の下校状況調査の実施（表1参照）
- ・各学校による通学路の点検を実施
- ・防犯教室の開催や、「いしかのおすし」の徹底指導（表2参照）
- ・集団下校や教職員の同行下校 など。

### ■役場の対応■

- ・各種防犯装備の提供（左ページ参照）
- ・職員による安全パトロールの実施
- ・集団下校の励行
- ・県内で発生した不審者情報の提供
- ・希望した保護者へ、情報メール配信サービスの実施（平成18年2月初旬運用開始） など。

### ■その他■

- ・自主的パトロールの実施
- 第1・2・3小学校―広島南厚生年金受給者協会熊野・阿戸地区協議会
- 第2小学校―新宮・初神自治会
- 第4小学校―つくしの会熊野町ゴルフ同好会 など。

<表1>

### ■各学校による下校状況調査結果

下校中に100m以上、1人で歩く児童生徒数			
学校名	全校生徒数	対象生徒数	
第1小学校	577	123	(60)
第2小学校	151	40	(20)
第3小学校	300	61	(34)
第4小学校	555	114	(55)
熊野中学校	289	128	(68)
熊野東中学校	412	174	(68)

( ) 内は女子生徒数

小学生では全校生徒の20%以上、中学生では40%以上の生徒が下校中に一人になる状況であることが判明した。多くの学校では通学路の見直しも検討している。